

# 平成29年第1回定例会（6月議会） 産業観光委員会・分科会 提出資料

平成29年 6月19日  
観光文化スポーツ部

## 【所管事項関連】

観光振興課	平成28年決算特別委員会において「検討する」旨 答弁した事項の検討状況	-----	1
秋田うまいもの販売課	東京アンテナショップ「あきた美彩館」の契約更新 について	-----	2
スポーツ振興課	第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会の開催 について	-----	3

平成28年決算特別委員会において「検討する」旨答弁した事項の検討状況  
(平成29年6月19日現在)

部局名：観光文化スポーツ部

「検討する」旨の答弁を行った事項 (所管課を明記すること)	そ の 後 の 検 討 状 況
<p><b>【質問要旨】</b> 団塊の世代の秋田県出身者などターゲットを決めて、関東以外にも宣伝し広げていかなければ、観光客も増えていかないのではないか。</p> <p><b>【答弁要旨】</b> 多くのところから誘客できるような仕組みを検討していく。 (観光振興課)</p>	<p>県外事務所が設置されている地域においては、県人会の際に職員が出向いて観光パンフを配布し、秋田の最新の観光情報を提供するなどの活動を行っており、さらにその友人知人にも高質な田舎のイメージを発信してもらえるように努めることとしている。</p> <p>また、首都圏以外においても秋田の魅力を伝えるため、函館や仙台などで観光キャンペーンイベントを開催しているほか、県、市町村、観光連盟等で構成する「秋田県の観光と物産展実施協議会」の全国各地での百貨店催事出展において秋田の露出を高めるなど、様々な機会を活用しながら観光誘客につながるよう取組を進めていく。</p>

## 東京アンテナショップ「あきた美彩館」の契約更新について

秋田うまいもの販売課

平成30年3月末に店舗賃貸借契約等の期間満了を迎える「あきた美彩館」については、平成28年2月議会に提出した「アンテナショップの今後のあり方について」の中で、現地で継続するとの方針を示しており、契約更新に向けた今後のスケジュール等は次のとおりである。

### 【今後のスケジュール】

時 期	店舗の賃貸借契約	店舗の運營業務委託契約
平成29年 7～8月	(株)京急ショッピングセンターとの契約更新に向けた協議	
平成29年 9月	債務負担行為の設定 (平成30年度～34年度)	
平成29年10～12月		運營業務委託業者の公募、企画提案競技、運営委託候補者の決定
平成30年 3月	賃貸借契約の締結 (平成30年4月1日～35年3月31日)	運營業務委託契約の締結 (平成30年4月1日～35年3月31日)

### 【参考1】現地で継続する理由

- ① 近隣に競合するアンテナショップがなく、固定客の定着により、売上が年々拡大傾向にあること。
- ② JR品川駅の機能強化により、首都圏北部、東京以西、海外など各方面からのアクセスが向上していること。
- ③ JR品川駅周辺の再開発により、更なる集客力の向上が期待できること。

### 【参考2】あきた美彩館の売上状況（税抜）

(百万円、千人)

年度	合 計		物販部門		飲食部門	
	売上額 (①+②)	レジ客数 (①+②)	売上額 ①	レジ客数 ①	売上額 ②	レジ客数 ②
H24	267	136	93	67	174	69
H25	293	139	105	67	188	72
H26	296	143	118	76	178	67
H27	348	173	138	91	210	82
H28	338	169	126	86	212	83

### 【参考3】現在の賃貸借契約の概要

- ① 契約の相手先 (株)京急ショッピングセンター
- ② 所在地 東京都港区高輪4丁目10番8号 京急第7ビル
- ③ 店舗面積 323.26㎡ (97.79坪)
- ④ 賃料(年額) 57,031,128円 (45,000円/坪×97.79坪×1.08×12ヶ月)
- ⑤ 敷 金 35,204,400円 (賃料月額(消費税抜)の8ヶ月分)

## 第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会の開催について

スポーツ振興課

### 1 これまでの経緯

平成29年5月23日に、公益財団法人日本体育協会泉正文専務理事をはじめとする協会関係者3名が佐竹知事を表敬訪問し、平成33年2月に開催が予定されている、第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会を、秋田県鹿角市花輪スキー場で開催してほしい旨の要請があった。

大会の開催が決定すれば、県内では8年ぶり8回目の開催となる。

### 2 今後の対応

会場地となる鹿角市は、開催の意向を示していることから、今後は鹿角市及び関係機関と開催受諾に向けた協議を行っていく。

### 3 大会の概要

- ・主催：公益財団法人日本体育協会、文部科学省、公益財団法人全日本スキー連盟、開催県、開催市町村
- ・会期：平成33年2月中～下旬（4日間）
- ・競技：①アルペン競技
  - ・ジャイアントスラローム②ノルディック競技
  - ・スペシャルジャンプ
  - ・コンバインド
  - ・クロスカンントリー

### 4 これからの開催地

平成30年：新潟県、平成31年：北海道、平成32年：富山県、  
平成33年：秋田県（予定）

#### 【参考】平成25年「あきた鹿角国体2013」開催実績

- ・大会運営費 114,887千円 内訳
  - 国補助金等 90,898千円
  - 県(一般財源) 15,993千円
  - 鹿角市負担額 7,996千円
- ・大会会場施設整備（ジャンプ台改修工事等）  
346,416千円 内訳
  - 国補助金等(スポーツ振興くじ助成) 259,811千円
  - 県(一般財源) 86,605千円
- ・大会参加者 4,014人
- ・国体による経済波及効果 約270,000千円（※鹿角市試算）